

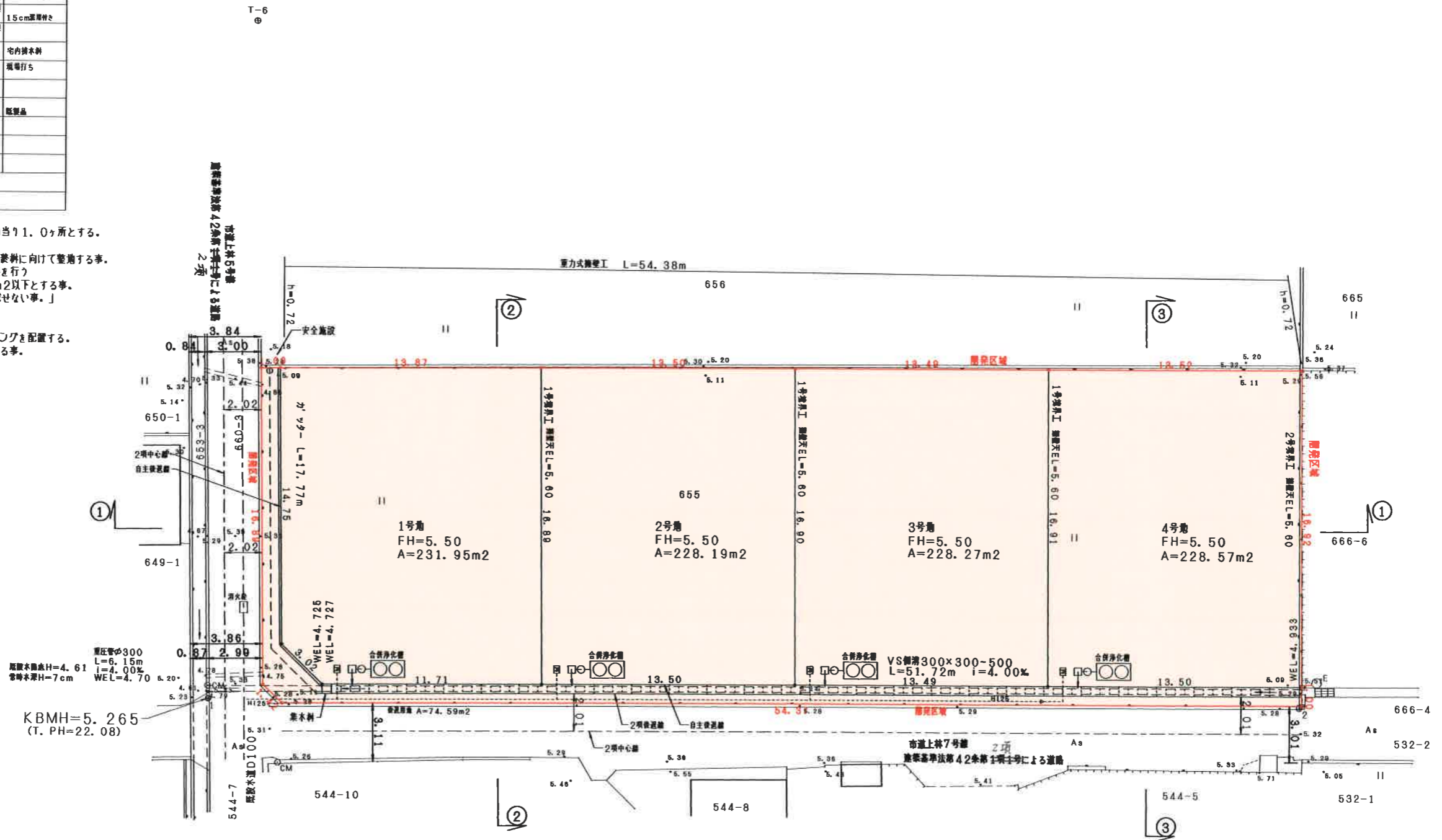
造成計画平面図

S=1:250



凡 例			
図 例	品 名	サ イ ズ	詳 細
□	宅内排水、排水幹	ホ"UP"ロビ"レン径350mm 縦圧レン"コン蓋	15cm縦圧レン
○	宅内汚水幹	ホ"UP"ロビ"レン径350mm 縦圧レン"コン蓋	
—	排水後継管	VUφ150	宅内排水幹
—	カ ッ タ ー		現場打5
—	VS側溝	8300×H300-500	
—	排水管	縦圧管φ300	既製品
—	給水管	PEP20	
—	水道管	HI 25	
■	切土		
■	盛土 (良質花崗土)		

- ※目地材はエラストイト (t=10mm) とし10m以内当り1.0ヶ所とする。
- ※宅内幹については、できる限り境界付近に設置する。
- ※宅地の水及び土が道路に流出しないように盛土勾配は最善斜に向けて整地する事。
- ※取り付管においては土被り60cm以下の箇所は管保護を行う
- ※重力式擁壁 (道路擁壁除く) の載荷重は3.5kN/m²以下とする事。
- ※「擁壁から50cm以内の区域は、空地として荷重を載せない事。」
- ※泥だめは15cm以上設ける事。
- ※雨水を排水する際には穴あき蓋を使用する事。
- ※VS側溝蓋は、5.0m幅にL=0.5mのグレーチングを配置する。
- ※L型側溝とVS側溝の間に段差が出来ないように施工する事。
- ※「開発協議の対象は、建築資料から放流先までとする。



座 標 リ ス ト

点 名	X	Y
T-5	142871.193	52062.230
T-6	142760.147	52080.980
1	142764.041	52117.098
2	142821.264	52106.794